

自社の人材育成を進めるにあたって悩まれることはございませんか？  
 中小機構では人材育成に関する悩みに対して、無料で相談頂けるサービスをご用意しております。

- OJT、Off-JT、eラーニングなど色々と聞けけれど、どれが自社にふさわしいのか。
- テレワーク中でも可能な人材育成方法があるのか。
- こんなテーマの研修はあるのか。中小機構に？ 自社の近くに？

など、様々な悩みに対して人材育成の専門家がオンラインで相談に乗ります。是非、ご利用下さい！



- 相談形態： オンライン会議システム（ZoomまたはTeams）
- 対象者： 全国の中小企業者、オンライン環境がある方
- 費用： 無料（2時間以内計3回まで）
- 申込方法： 下記URLからご確認ください。



<https://www.smrj.go.jp/institute/consulting/index.html>

## 経営戦略策定講座

中小企業の持続的発展には、経営戦略の策定が重要になります。  
 中小機構では経営戦略の基本や策定手順等を学びたい方向けに研修を実施しております。  
 経営戦略の意義や策定プロセスを理解した上で、現状分析の手法や戦略立案の進め方等について、演習を交えて学びます。是非ご利用ください。

### これから開催の研修の概要はこちら！

#### 自社の強みを最大限活かす！経営戦略策定講座

研修日程：2023年10月10日・11日・11月9日・10日 人吉校開催

#### 徹底サポート！自社の経営戦略策定講座

研修日程：2023年10月11日・12日・11月21日 東京校開催

#### 経営戦略策定講座

研修日程：2023年10月25日・26日・11月27日・28日 三条校開催

※最新の応募状況、詳細につきましては各ホームページをご参照ください。  
 ※定員に達した研修などは募集を締め切らせていただきます。予めご了承ください。

中小機構 | 中小企業大学校  
<https://www.smrj.go.jp/institute/news/2022/ve2jp7000001b7n.html>

上記URLやQRコードより各大学の研修情報をご覧ください。



## 2023年版中小企業白書・小規模企業白書が公開！

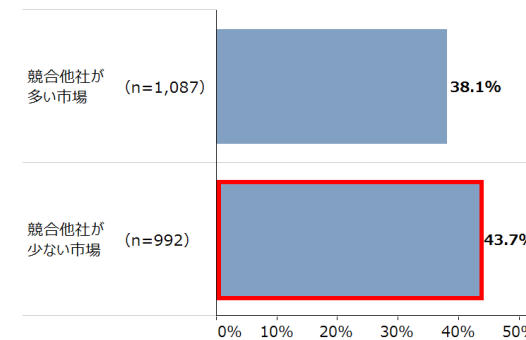
中小企業庁は、2023年4月28日に、2023年版中小企業白書・小規模企業白書を公表しました。  
 前号に引き続き、白書の概要について紹介します。第2回目の本号では、中小企業が変革の好機を捕らえて成長を遂げるために必要な取組や事業者の地域課題解決の取組の分析を見ていきます。

### 中長期的な成長に向けて重要な「戦略」と「経営者」

中小企業の中長期的な成長に向けて、競合他社と異なる価値創出のための「戦略」と、「戦略」の構想と実行の核である「経営者」が重要な要素となります。

まず「戦略」について確認します。競合他社が少ない市場を選択した企業は、競合他社が多い市場を選択した企業よりも付加価値額増加率の水準が高くなっています。差別化を図りながら、競合他社が少ない市場への参入や市場を創出することは、企業の成長につながる可能性があります。

図表1 経営戦略策定時に選定した市場の特徴別に見た、付加価値額増加率の水準（中央値）

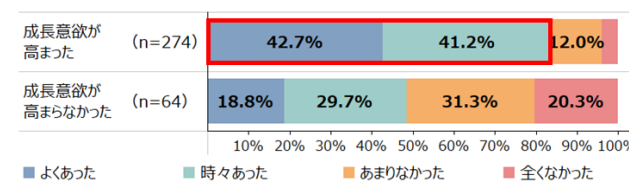


出典：中小企業庁「2023年版中小企業白書」

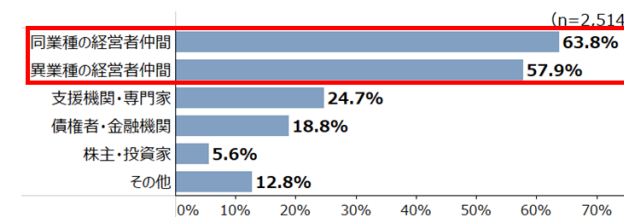
次に「経営者」について確認します。経営者の成長意欲の有無は、その戦略の構想と実行に大きな影響を与える可能性があります。まず「成長意欲が高まった」企業は、「成長意欲が高まらなかった」企業と比べて、第三者との交流が「よくあった」「時々あった」としている割合が高い傾向にあります。このことから、外部との交流が、経営者の成長意欲を喚起する上で重要な役割を担っている可能性が示唆されます。

また、経営者就任後において、成長意欲を高めることにつながった交流先としては、「同業種の経営者仲間」、「異業種の経営者仲間」などが挙げられています。このことから、業種を問わず、経営者仲間との積極的な交流は、経営者の成長意欲を喚起することにつながる可能性が考えられます。

図表2 経営者就任前後の成長意欲の変化別に見た、第三者との交流状況



図表3 経営者就任後における、成長意欲を高めることにつながった交流先



出典：中小企業庁「2023年版中小企業白書」

中小機構からお知らせ

中小機構に聞こう!

PRサイト公開中!!

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

Be a Great Small. 中小機構

<https://www.smrj.go.jp/>

中小機構からお知らせ

J-Net 21

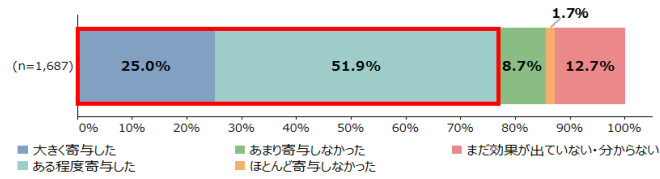
中小企業経営者の課題解決をサポートする最新の支援情報や事例をお届け

中小企業ビジネス支援サイト J-Net21

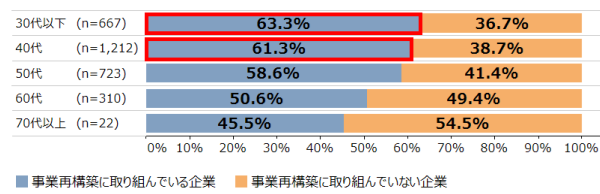
## 事業承継は企業変革の好機 人材獲得に向けて重要な人材戦略

経営の新たな担い手となる後継者に着目した事業承継の分析も行っています。事業承継後に後継者が実施する事業再構築は、売上高の増加に寄与しています。また事業承継時の経営者年齢が若い企業ほど、企業の成長に寄与する事業再構築に取り組む傾向にあります。このことから、事業承継は経営者の世代交代により、企業を変革する好機であると考えられます。

図表4 事業承継後に実施した事業再構築の効果 (売上高の増加)



図表5 事業承継時の経営者年齢別に見た、事業再構築の取組状況

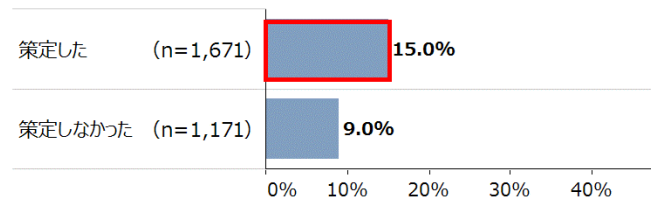


出典：中小企業庁「2023年版中小企業白書」

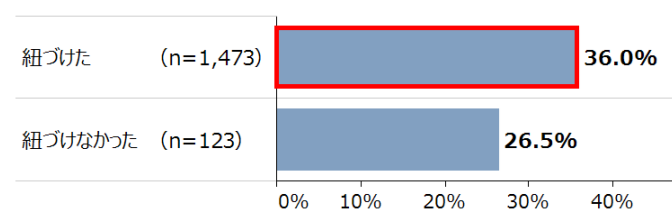
価値創出のための戦略を実現するためには、人材等の経営者を支える内部資源・体制の充実も重要な要素となります。特に必要な人材の獲得に向けて、人材戦略の策定が重要です。人材戦略を「策定した」企業は、「策定しなかった」企業と比較して、従業員数増加率の水準が高い傾向にあります。また、経営戦略と人材戦略を「紐づけた」企業は、「紐づけなかった」企業と比較して、売上高増加率の水準が高い傾向にあります。このことから、経営戦略と人材戦略を一体的に構想することにより、戦略の実行に必要な人材の確保が進み、結果として業績の向上にもつながっている可能性が示唆されます。

加えて、内部資源については、人材だけでなく資金の獲得も同様に戦略実現を支える重要な要素となりますが、白書では必要な資金獲得に向けて、エクイティ・ファイナンスが重要なツールであることを取り上げています。一方で、こうした外部資金を受け入れるためには、戦略的な経営などのガバナンスの構築・強化等が重要である点を示しています。

図表6 人材戦略の策定状況別に見た、従業員数増加率の水準 (中央値)



図表7 経営戦略と人材戦略の紐づけ状況別に見た、売上高増加率の水準 (中央値)



出典：中小企業庁「2023年版中小企業白書」

※調査結果の詳細は、下記URL・二次元コードからご確認ください。

中小企業庁 | 中小企業白書

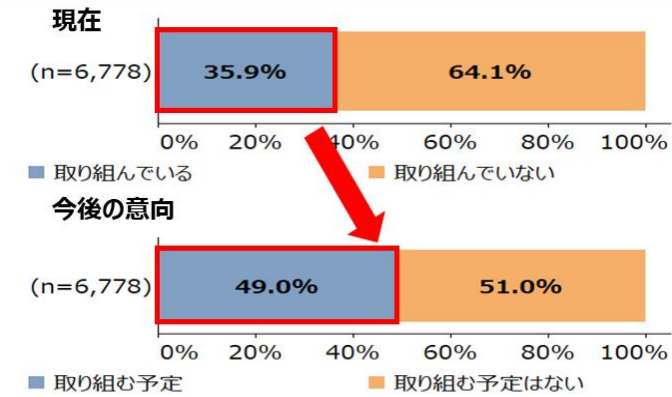
<https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/index.html>



## 関心が高まる地域課題解決 事業者と自治体をつなぐ組織・団体が重要

次に地域課題解決の取組状況を見ていきます。現在3割以上の事業者が地域課題解決に取り組んでおり、今後取り組む予定である事業者の割合が約5割となっています。このように、事業者において、地域課題解決に取り組むことへの関心が高まっている様子がうかがえます。

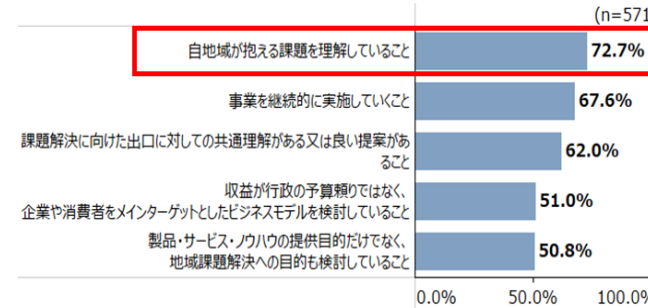
図表8 事業者による地域課題解決の取組状況



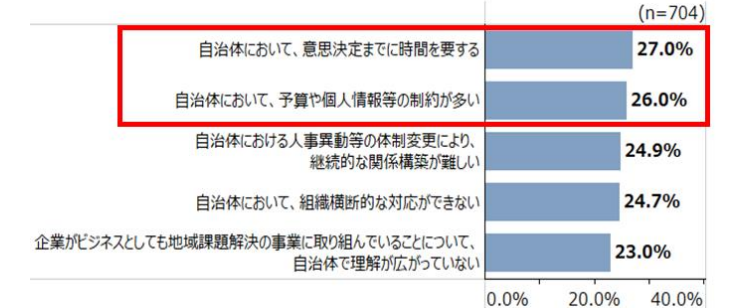
出典：中小企業庁「2023年版中小企業白書」

地域課題の解決において、事業者と自治体の連携が重要ですが、事業者は「地域課題を理解していない」、自治体は「意思決定の遅さや予算等の制約がある」といった課題が存在しています。こうした状況の中、上記の課題を解決し、事業者と自治体をつなぐ組織・団体は重要な役割を果たすと考えられます。小規模企業白書では、実際に地域課題の解決に向けて、自治体と企業を繋げる支援をしている企業の事例も紹介しています。

図表9 自治体が事業者を感じる課題 (回答上位五つ)



図表10 事業者が自治体を感じる課題 (回答上位五つ)



出典：中小企業庁「2023年版中小企業白書」